



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 第 44 週( 10 月 30 日～ 11 月 5 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RS ウイルス感染症	2.53	(1.38)	↗	↗	↗	↓
2	手足口病	2.09	(2.74)	→	→	→	↓
3	感染性胃腸炎	2.03	(2.68)	↘	→	↘	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	1.85	(1.94)	↗	↗	→	↑
5	水痘	1.41	(0.35)	↑↑	↑↑	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

RS ウイルスの流行が続いています。1 歳を中心に報告が多くなっています。また、通常夏の感染症とされる手足口病やヘルパンギーナが、この時期としては高いレベルが続いています。いずれも1～4歳の報告が多い状況です。

今週は、インフルエンザが多くの医療機関から報告されています。今後、インフルエンザの流行期を迎えるにあたり、飛沫感染対策としての咳エチケット(症状のある人がマスクを着用し、咳をする際にはティッシュやハンカチで口を覆う等の対応を行うこと)、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生を徹底することが重要となります。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

インフルエンザ予防接種は多いが、感染症自体が多くななく、気温の低下で所謂かぜで来る方が大部分です。

夏かぜの手足口病とヘルパンギーナが保育園児で流行が続いています。本年 7 月頃の流行期に罹患した子が再び罹っていることも多々みられます。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は増加。発熱・咳嗽の例が増加してきたが、インフルエンザ様疾患はまだなく陽性例もない。

RS 様の乳児例も続いている。

嘔吐を主とした感染性胃腸炎が増加。

水痘ワクチン未接種の学童の水痘が散発。

ヘルパンギーナがまだ見られた。

伝染性紅斑が1例あった。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザ(A 型)の発症がみられだした。RS ウイルス感染症は減少。ノロウイルス胃腸炎は散見されるも大きな流行はまだない。

白苔を伴う扁桃炎(アデノ、溶連菌の迅速は陰性、炎症反応亢進は乏しい)がよくみられる。

いずれも対症療法で軽快。

伝染性紅斑が増加。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 44 週 10 月 30 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	34 (0.63)	1 (0.07)	20 (1.43)	6 (0.55)	6 (0.60)		1 (0.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	86 (2.53)	18 (2.00)	20 (2.22)	27 (3.86)	18 (3.00)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	15 (0.44)	1 (0.11)	3 (0.33)	2 (0.29)	9 (1.50)			
A群溶連菌咽頭炎	63 (1.85)	12 (1.33)	14 (1.56)	10 (1.43)	24 (4.00)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	69 (2.03)	14 (1.56)	28 (3.11)	11 (1.57)	14 (2.33)	2 (2.00)		
水痘	48 (1.41)	16 (1.78)	27 (3.00)	3 (0.43)	2 (0.33)			
手足口病	71 (2.09)	9 (1.00)	20 (2.22)	16 (2.29)	26 (4.33)			
伝染性紅斑	3 (0.09)	1 (0.11)			1 (0.17)		1 (0.50)	
突発性発しん	18 (0.53)	4 (0.44)	8 (0.89)	3 (0.43)	3 (0.50)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	11 (0.32)	4 (0.44)	3 (0.33)	1 (0.14)	2 (0.33)		1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	9 (0.26)	2 (0.22)	3 (0.33)	2 (0.29)	2 (0.33)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)		2 (0.67)	2 (1.00)	4 (2.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	7 (1.17)			1 (1.00)	1 (1.00)		5 (5.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(郡山2、中和3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(奈良市1) 梅毒2件(中和1、内吉野1)

❖ 第 44 週のトピックス ❖

<注目すべき感染症> インフルエンザ(IDWR 2017年第40号)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flutoppage/591-idsc/idwr-topic/7626-idwrc-1740.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計
インフルエンザ	男				1	1		2	2	1	3		8	1							19	5294
	女				1				3	2	4		3				1			1	15	5038
RSウイルス感染症	男	3	6	12	7	4	1														33	797
	女	5	10	20	7	7	1	1	1						1						53	773
咽頭結膜熱	男			4	2		1		1												8	571
	女			1	1		1	1	2				1								7	458
A群溶連菌咽頭炎	男			2	6	4	4	7	5		2	3		1	1						35	1589
	女			2	1	3	4	2	6	2	1	3	3	1	1						28	1349
感染性胃腸炎	男		2	3	6	6	5		2	1		3	3	2	6						39	3310
	女	1	3	8	1	4	1	4	1	4	1		2	1	4						30	2833
水痘	男	1	1	2	3	2	3	5	3	4	3	4			1						32	290
	女		1		4	2	1	2	1	2		3	1								16	271
手足口病	男		2	15	8	12	2	2	1	1											43	1677
	女		2	9	4	4	2	3	2	1	1										28	1367
伝染性紅斑	男			1							1										2	43
	女			1																	1	53
突発性発しん	男		7	1																	8	390
	女		2	4	4																10	337
百日咳	男																					4
	女																					5
ヘルパンギーナ	男			4																	4	326
	女		2	2					1												7	302
流行性耳下腺炎	男					1	1	1		1	1										5	415
	女						1	1		2											4	384
急性出血性結膜炎	男																					2
	女																2	1			4	133
流行性角結膜炎	男																				4	121
	女																		1	1	2	4
細菌性髄膜炎	男																				1	8
	女																				1	10
無菌性髄膜炎	男																					19
	女																					8
マイコプラズマ肺炎	男	1	3																		4	64
	女		1	1						1											3	54
クラミジア肺炎	男																					1
	女																					26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					1
	女																					26

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

